

人生で何千回も経験する「初対面」の人との会話。何千回も機会があるのに、苦手意識を克服できない人がいます。そんな人は、**会話は自分の意見を言うためにあるのではなく、相手の話を引き出すためにある**と考えたほうがいいでしょう。

すでに相手の情報を持っているなら「初めまして。お会いするのを楽しみにしていました」と言えばいいでしょう。そう言われれば、私なら「私に会って何か確かめたことがありましたか」と質問するでしょう。「いや、どんな方なのかと思って……」「そうですか。聞いて極楽、見て地獄」の名取でござい  
ます」「地獄と極楽が同居しているんですね」……と会話がつづきます。

たまたま居合わせた初対面の人に話しかける時は、**互いの共通項を話題にすれば間違いありません**。「いいお天気ですね」「昨日はあたたかい日だったのに、

## 初対面の人と 打ちとけるコツ

